和歌山

天気

きょう			6時	9	12	15	18	21	24	あす	
和歌山	21 9 ⓪	→	☀	☀	☀	☀	☾	☾		☁☀	22 12 ㉚
田辺	20 8 ⓪	↗	☀	☀	☀	☀	☾	☾		☁☀	20 13 ㉚
潮岬	20 11 ⓪	↑	☀	☀	☀	☀	☾	☾		☁☀	20 13 ㉚

週間天気

	10日（金）	11日（土）	12日（日）	13日（月）	14日（火）
和歌山	☁☀ 22 12 ㉚	☁ 22 14 ㊵	☁☀ 23 14 ㉚	☁☀ 24 15 ㉚	☁☀ 24 15 ㉚
潮岬	☁☀ 20 13 ㉚	☁ 20 15 ㊵	☁☀ 21 15 ㉚	☁☀ 22 16 ㉚	☁☀ 22 16 ㉚

のち

一時・時々

5ミリ未満　5ミリ以上

数字（上）最高気温
（下）最低気温
丸囲みは降水確率
白ヌキは50％以上
↘は正午の風向き
矢印なしは無風

こよみは下に掲載

OKI特約店
増尾電設株式会社
〒640-8142
和歌山市三番丁4　TEL.073-424-3311

最高の演技で幕を

メンバー50歳以上「発起塾」和歌山校が閉校

50歳以上の演劇愛好家でつくるＮＰＯ法人「発起塾」の和歌山校メンバーが、25日に和歌山市で最終公演に臨む。メンバーの減少により設立20年で閉校が決まった。集大成となる演目は好評を博してきたミュージカル「花のクッキー売り娘レジェンド」。メンバーは「お客さんに感動を与えられるステージにしたい」と練習に励んでいる。　【木原真希】

最終公演に向けて練習に励む「発起塾」和歌山校のメンバーら＝和歌山市小人町の稽古場で

25日に最終公演「感動与える舞台に」

「お客さんに語りかけるように」「もっと声を響かせて」。公演が約1カ月後に迫った4月中旬、和歌山市小人町の稽古場で、歌手の魚住智美さんによる熱のこもった指導が続いた。和歌山校のメンバー11人は劇中歌14曲の完成度を高めようと、練習を繰り返した。

発起塾は、脚本家・演出家の秋山シュン太郎さん(61)の発案で1999年10月に大阪市で設立された。中高年の生きがいづくりを目指し、50歳以上の演劇未経験者らを対象としている。設立後に「和歌山にも作ってほしい」という声が多数寄せられ、同年12月に和歌山校が開校した。

同校メンバーは開校以来、月2回の稽古を重ね、計16回の公演を成功させてきた。しかし当初約70人だったメンバーは次第に減り、現在は57～79歳の主婦ら11人。会費収入も減少して運営が難しくなり、閉校が決まった。

最終公演は、人数不足を補うため大阪校の5人も加わる。演目は、クッキー会社の売り子だった主人公が会社の倒産を知り、かつての仲間を呼び集めるところから始まる。

主人公を演じる和歌山市の主婦、酒井律さん(65)は入校して17年目のベテラン。元々音楽が好きで、老後の趣味として演劇を始めた。「メンバーの仲が良く、教え合って上達してきたので閉校はさみしい。思い出が詰まった舞台を最高の演技で締めくくりたい」と力を込めた。

公演は25日午後6時半、県民文化会館（和歌山市小松原通1）で開演する。中学生以上2800円（前売り2500円）、小学生1000円。問い合わせは平日午前10時～午後6時、発起塾（0120・86・2615）。

県議会

会派構成決まる

議員総会　自民が単独過半数維持

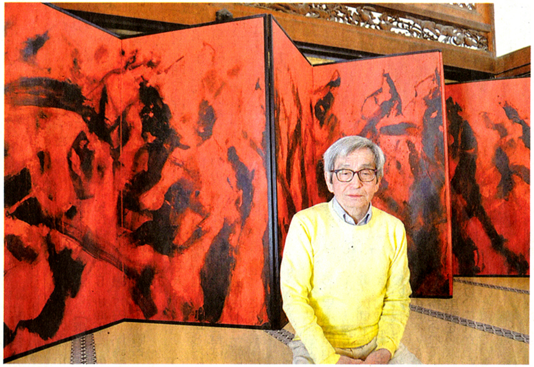
4月の県議選後、初めてとなる議員総会が7日、県議会で開かれた。当選した42議員全員が参加し、会派構成などが決まった。今後、16～21日の6日間、臨時議会が開かれ、正副議長や常任委員などが選任される。

この日届け出があったのは6会派。最大会派の自民は27人で、単独過半数を維持した。県議選では御坊市選挙区などで公認候補が敗れ、3議席減らしたが、当選した無所属2人が新たに会派入りしたため、改選前の28議席から1減にとどまった。他会派は旧民主系などの改新クラブ5人、共産4人、公明3人。

このほか、二つの新会派も結成され、無所属の会2人、日本維新の会1人となった。【黒川晋史】

皮膚科　アレルギー科
日本皮膚科学会認定　皮膚科専門医
滋野医院
和歌山市真砂町一丁目
県庁前交差点南詰
（〇七三）422－〇七八一

奉納されたびょうぶ絵「豊饒」と作者の久保田昌孝さん＝高野山真言宗総本山金剛峯寺で



現代美術作家・久保田さん　びょうぶ絵「豊饒」奉納

高野

高野山・金剛峯寺

現代美術作家の久保田昌孝さん(74)＝堺市西区＝が7日、高野町の高野山真言宗総本山金剛峯寺に自作のびょうぶ絵「豊饒」（縦約1・7㍍、横7・2㍍）を奉納した。期間未定で同寺内で公開される。

赤と黒で描いた躍動感ある抽象画で、昨年10月から約半年かけて仕上げた。生命に通じる血や炎と、豊かさや幸福につながるエネルギーのイメージを伝えている。

久保田さんは東京芸大大学院を修了後、1979年にイタリア・フィレンツェの国立美術学校に入学。2005年まで主に欧州で活動した。真言宗を信仰していることから金剛峯寺に作品を寄せた。

同寺であった奉納式で、高野山真言宗の添田隆昭・宗務総長は「現代美術の到達点の一つでもある作品を将来にわたり伝えたい」と感謝した。久保田さんは「歴史あるお寺に収まることになり、感激している」と話した。【松野和生】

「令和」シールで特産品の梅PR

みなべ・田辺の団体

みなべ町や田辺市などで構成する「みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会」（会長、小谷芳正みなべ町長）は、万葉集の「梅花の歌三十二首」の序文を典拠とする新元号「令

地域住民が

和歌山信愛大学

地域住民に大学をより身近に感じてもらおうと、和歌山信愛大学（和歌山市住吉町）は